

<報道資料>

※本資料は、6月21日（現地時間）に発表された英語版プレスリリースの抄訳です。

2016年6月28日

ウエスタンデジタル、Hewlett Packard EnterpriseおよびVMwareと共同で Virtual SAN上のSQL Server 2016データベースにおいて 業界トップのOLTPパフォーマンスを達成

エンタープライズクラスの新しいハイパーコンバインドインフラストラクチャソリューションにより
優れたパフォーマンスと拡張性を実現

米国カリフォルニア州ミルピタス、2016年6月21日 - ストレージ技術とソリューションを提供する世界的リーダー企業であるウエスタンデジタルコーポレーション(NASDAQ: WDC、以下ウエスタンデジタル)は本日、HPE ProLiant DLラックサーバーとVMware™ Virtual SAN™上でMicrosoft SQL Server 2016のワークロードを実行する新しいオールフラッシュベースのソフトウェア定義ストレージソリューションを発表しました。サンディスクのエンタープライズクラスのフラッシュストレージ製品を活用した仮想ストレージ/サーバーインフラストラクチャソリューションは、SQL Server 2016データベースで業界トップとなる、240万NOPM(New Orders Per Minute、1分あたりの新規注文処理数)というOLTP(オンライントランザクション処理)パフォーマンスを達成しました*1。本製品により顧客はビジネスクリティカルなアプリケーション、仮想デスクトップ、リモートIT、災害復旧を始めとした要求の厳しいさまざまなワークロードの管理を大幅に改善できるようになります。

この新しいWestern Digital® HPEオールフラッシュVMware Virtual SANソリューションにより、顧客企業は、ラックマウント型として最適化されたProLiant DL360およびDL380サーバー上のビジネスアプリケーションや仮想デスクトップにおいて、VMware Virtual SAN 6.2の最新機能をすぐに活用できるようになります。この新しいハイパーコンバインドインフラストラクチャは、コスト効果と拡張性に優れており、データやユーザー、ワークロードの需要の増加に応じてフラッシュやサーバーを容易に追加することができます。

ウエスタンデジタルのサンディスク クライアント/エンタープライズコンピュータソリューションマーケティング担当バイスプレジデントであるアーナンド・ジャヤパランは、「業界で最も高度に仮想化されたデータベースであるMicrosoft SQL Server 2016ソフトウェアを実行する、魅力的なハイパーコンバインドインフラストラクチャソリューションによって、業界の水準を引き上げることができ大変嬉しく思います。Hewlett Packard EnterpriseとVMwareとの協業により、当社の幅広いポートフォリオから、最適な認定済みのVirtual SANオールフラッシュオプションを提供できるようになりました。業界をリードするこのソリューションは、TCO(総所有コスト)およびTCA(総調達コスト)を抑え、複雑さを低減しながら高速なソフトウェア定義ストレージを導入したいと望むお客様に最適です」と述べています。

SQL Server 2016のユーザーは、このウエスタンデジタルのフラッシュ対応によって、「AlwaysOn可用性グループ」機能の強化、インメモリOLTPのトランザクション率の向上とインメモリーテーブルの拡大(256GBから最大2TB)、複数の世界記録の達成により実証されているパフォーマンス向上といった強力な新機能のメリットを享受できます*2。

このソフトウェア定義ストレージソリューションは、ハイパーコンバインドインフラストラクチャシステム(HCIS)業界のトレンドでもあります。Gartnerによると、これはCAGR(年平均成長率、2014~2019年)68%と最も急速に成長しているデータセンターインフラストラクチャとなっています*3。

VMwareの製品・ストレージ・アベイラビリティ担当バイスプレジデントであるスキップ・ベーコン氏は、「Virtual SANを含むVMwareハイパーコンバインドソフトウェアにより、企業はビジネスクリティカルなアプリケーションや仮想デスクトップ、リモートIT、災害復旧、DevOpsインフラストラクチャなどの多様なワークロードに向けて、フラッシュに最適化された高パフォーマンス

スのハイパーコンバージドインフラストラクチャを容易に導入することができます。この導入をさらに効率化できる新しいオールフラッシュソリューションにおいて、ウエスタンデジタルおよびHewlett Packard Enterpriseと協力できることを嬉しく思います」と述べています。

この新しいウエスタンデジタルのソリューションは、Virtual SAN 6.2で提供されている重複排除、圧縮、イレイジャーコーディングといった機能を十分に活用することで、従来の共有ストレージよりも大幅に効率性を向上させます。顧客は、重複排除と圧縮によって、ストレージの効率を最大7倍にすることができます。さらに、シングルパリティまたはダブルパリティの保護（1つまたは2つの障害に耐えることが可能）によって保護レベルを同等に維持しつつ、イレイジャーコーディングによって使用可能なストレージキャパシティを50～100%増やすことができます^{※4}。

新しいインフラストラクチャソリューションは、HPE Discover 2016のHPEおよびSanDiskブースで展示されました。

Hewlett Packard EnterpriseのHPE ProLiantラックサーバー/ソフトウェア/エンタープライズソリューション担当バイスプレジデント兼ゼネラルマネージャーであるティム・ピーターズ氏は、「HPE Discover 2016でこの新しいオールフラッシュVirtual SANソリューションを紹介できたことを大変喜ばしく思っています。業界トップのProLiant DLラックサーバーをベースとする、新しいサンディスクブランドのオールフラッシュVirtual SANソリューションは、ソフトウェア定義ストレージ環境の導入を検討されているお客様に大きな価値をもたらします」と述べています。

サンディスクの仮想化および仮想デスクトップインフラストラクチャ向けソリューションの詳細は、当社ウェブサイトおよびエンタープライズITブログをご覧ください。サンディスクのエンタープライズフラッシュ製品およびソフトウェア製品の詳細は www.sandisk.co.jp/business/datacenter/products をご覧ください。

■ウエスタンデジタルについて

ウエスタンデジタル(NASDAQ:WDC)は、データを作成、活用、体験、保存するためのストレージ技術やソリューションを提供する業界リーダーであり、お客様志向のイノベーションを取り入れた、高効率で柔軟性が高く、高速、高品質で魅力的なストレージソリューションを幅広く提供することによって、変化を続ける市場ニーズに対応しています。ウエスタンデジタルの製品は、HGST、サンディスク、およびWDのブランドでOEMや代理店、リセラー、クラウドインフラストラクチャ・プロバイダーに提供され、一般消費者向けにも販売されています。詳細については、www.hgst.com、www.wd.com、www.sandisk.com をご覧ください。

■サンディスクについて

ウエスタンデジタル(NASDAQ: WDC)傘下ブランドのサンディスクは、信頼のおける革新的なフラッシュストレージ製品でエレクトロニクス業界に変革を起こしてきました。サンディスクの高品質で最先端のソリューションは、世界最大級のデータセンターの多くに採用され、スマートフォンやタブレット、そしてパソコン用の組み込みストレージとしても幅広く使われています。また、サンディスクのリテール製品は、世界中で販売されています。サンディスクの詳細については、www.sandisk.com をご覧ください。

※1: サンディスクのデータ推進ラボがSQL Server 2016 RC版、VMware™ Virtual SAN 6.2、およびHammerDBロードテスト/ベンチマークツールを用いて実施した、初期パフォーマンス特性評価に基づく

※2: TPC-Hの世界記録: http://www.tpc.org/tpch/results/tpch_last_ten_results.asp

※3: Gartner Data Center Conference, 2015年

※4: https://www.vmware.com/files/pdf/products/vsan/VMware_Virtual_SAN_Datasheet.pdf

© 2016 Western Digital Corporation or its affiliates. All rights reserved.

Western Digital およびSanDiskは、米国およびその他の国におけるWestern Digital Corporationまたはその関連会社の商標です。その他の商標も特定の目的のために使用されるものであり、各権利者によって商標登録されている可能性があります。VMware、Virtual SANは米国その他管轄地におけるVMware, Inc.の登録商標または商標です。

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ>

サンディスク株式会社 広報担当:山本
TEL: 03-4334-7102/080-1013-8619 FAX: 03-5463-2013

クレアブ株式会社
サンディスク広報担当: 石黒、渡辺、宮津
TEL: 03-5404-0640 FAX: 03-5404-7120
E-mail: SanDiskJapan@kreab.com